

ソメイヨシノについて

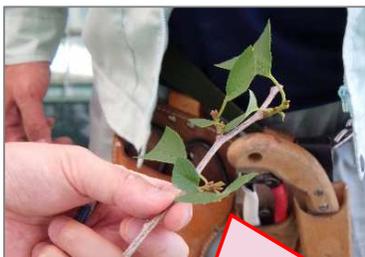
- ▶ エドヒガン（花は淡紅色で小振り、葉より先に花が咲く）とオオシマザクラ（花は白色で大き目、葉も同時期についている）を交配させてできたサクラです。
- ▶ 全国に分布しているソメイヨシノは全て人の手で「接ぎ木」や「挿し木」により増やしたものであり、自分の花粉では発芽能力のある種子ができないことが多いそうです。そのため、ソメイヨシノを増殖させるためには「挿し木」や「接ぎ木」が行われています。

取組状況について

▶ 2022年5月

枚方新香里線道路整備工事に伴い伐採予定のソメイヨシノの枝を採取し、挿し木、接ぎ木作業を開始しました。

挿し木：枝、幹、根、葉などの一部を利用して、発根させて増やす方法



ソメイヨシノ
若い元気な枝を選定



根になる部分
吸水しやすいように広めに切る



切口に発根促進剤を付け
用土に挿す

接ぎ木：2個以上の植物体を人為的に作った切断面で接着して1つの個体とする方法



台木のオオシマザクラを切断



ソメイヨシノ

オオシマザクラ



切断面同士
接着中

取組状況について

▶ 2023年3月

挿し木をした枝から花が咲き始めました。



取組状況について

▶ 2024年4月

挿し木をした枝から今回は残念ながら花が咲きませんでした。
現状は枝が活着しているため、来年花が咲くように植替えなど検討
したいと思います。

